

センターだより

第13号

荒砥

発行日：平成28年4月25日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

～新しい地域共同体の未来への創出に向けて～

みぎ見てひだり見てわたります



こぶしの花も満開の中、今年、荒砥小学校（斎藤芳昭校長）には43名の新一年生が入学しました。今日は、一斉下校で先生に見守られながら、通学路の交通安全マナーの練習をしました。うれしいながらも緊張しながら、先生の言うことに耳を傾ける子供たちです。

私たちは運転者として、歩行者へ「譲り合い」「思いやり」の運転を心がけましょう。



ぶあいさつ

センター長 高山 義則

四月より、新宮前センター長の後任として勤めさせていただくことになりました。荒砥に生まれて荒砥で腕白時代を過ごさせていただきました。

この間に体験したいろいろなことが、神奈川県で理科の教師をしている間にどれほど役に立ったか知れません。ことに、祖父から教わった色々なことは私にとって宝物です。

空を見てこれからの天気を予想すること、野に咲く草花の名前、最上川でうまく魚を釣ること、などなど自然の中でしか体験できないことだらけでした。

称名寺の裏山で、くもの巣にかかってもがいていたチヨウを巣から放してやったら、「余計なことをするな」と一喝されたことがあります。その意味が、ずーっと後でわかりました。

「三尺流れれば水は澄む」などという格言と共に、「環境教育」がひとりりになされていたことに気づかされます。

夜行列車に乗って、朝、上野駅に着き、湘南電車とバスで三浦半島の先にある赴任先に行ったことが五〇年以上も前のことになりました。

今回、はからずもこのような立場を与えていただきましたので、昔お世話になったこのコミュニティ（地域社会）のために、ご恩返しのため、もうひと頑張りするつもりです。

耳も目も性能が落ちていますが、自称・浦島次郎によろしくご助力・ご協力くださるようお願いいたします。

専門部会名簿 ◎部会長 ○副部会長

★専門部会は、運営委員・分館長・書記で構成されます。（敬称略）

- ◎横川 雅浩
- 長谷川千晶
- ・加藤 裕之
- ・山口 良浩
- ・工藤裕一郎
- ・栗原 一執
- ・松下 友彦
- ・横山 智
- ・菅原 保文

総務企画部会

- ◎新野 優
- 山田 敏弘
- ・椎名登美子
- ・高橋 康子
- ・五十嶺秀一
- ・吉田 俊治
- ・殿岡 貴子
- ・伊藤 良司
- ・奥山 理恵
- ・高橋 清

生涯学習部会

- ◎五十嵐清蔵
- 竹田 雅彦
- ・奥山 祐二
- ・和田 敏昭
- ・川村 朋弘
- ・和栗 高一
- ・芳賀 実
- ・竹田 弘志

軽スポーツ部会

- ◎衣袋 正人
- 高橋 清吉
- ・伊勢谷和之
- ・今野 隆
- ・工藤 慶味
- ・川村 浩司
- ・大貫 一浩
- ・長谷川孝次

生活安全推進部会

荒砥コミセン基本方針

コミュニティセンターは、地域の「のりしろ」です。

地域の人々の「縦のむすびつき」と「横のむすびつき」の「のりしろ」です

「公民館」と「コミュニティセンター」は違います。何が違うの??

- ・「コミュニティセンター」には、法律上の位置づけがありません。
- ・各コミュニティの自主的・自発的な活動が強く求められます。

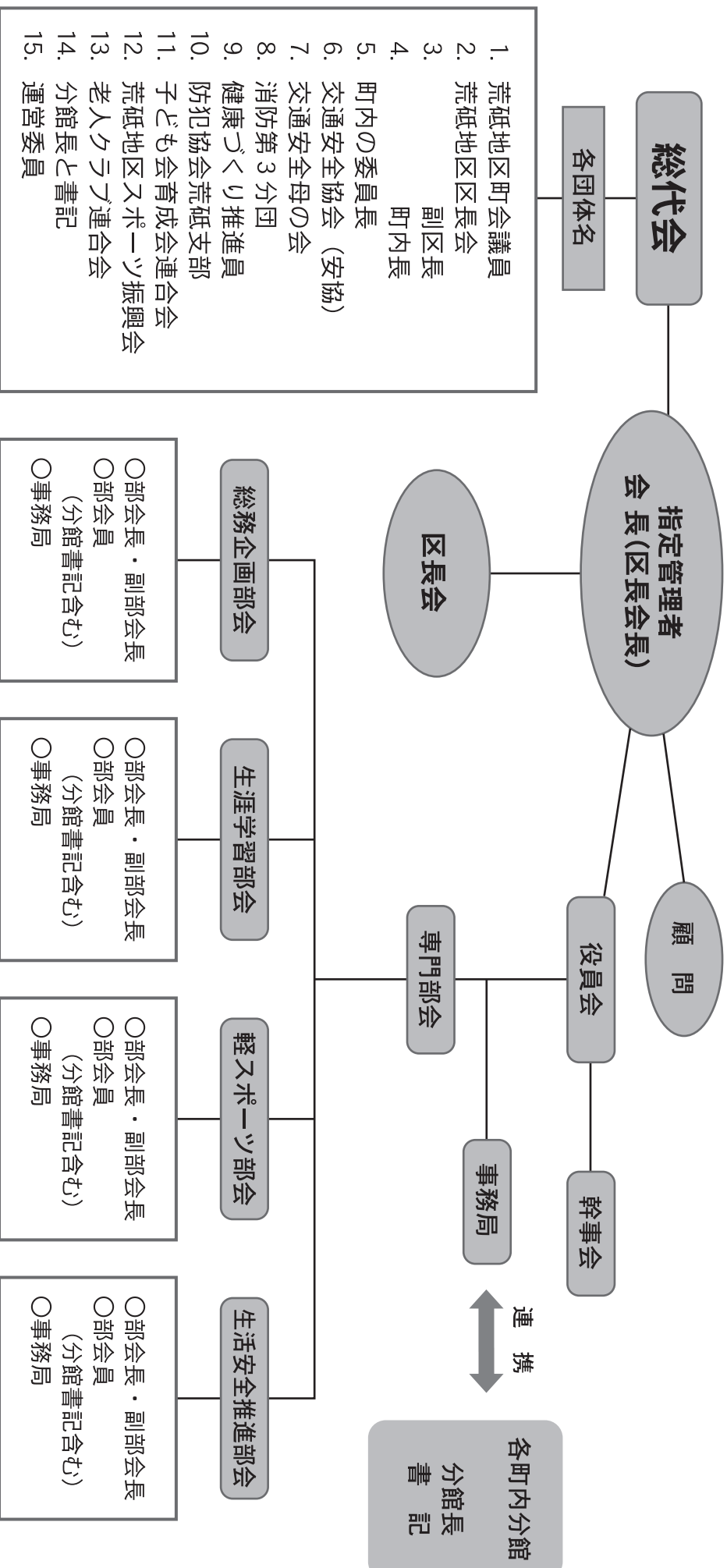
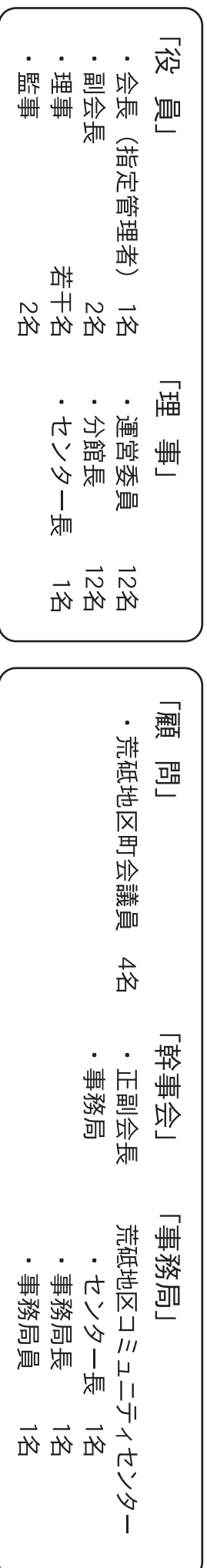
「社会教育」と「生涯学習」は、同義語ではありません。

では、「荒砥地区」では何をどうするか。このことが大きな宿題です。それぞれの立場・分野で「何ができるか」を熟慮する必要があります。

このことによって、異年齢間の結びつきや近隣の結びつきなどが強化されることを目標にします。

そして「事務局」は「のりしろの接着剤」と「少し先を見る船頭」の役目を果たします。

荒砥地区コミュニティ運営協議会 組織図 (荒砥地区コミュニティセンター)



募集中!

スイーツくらぶ

※今年度、年間5回程度スイーツ教室を開講します。家庭でも出来る本格スイーツをマスターしてみませんか?一年を通して習ってみたい方を募集します。

- ♪初回 5月16日(月)午後1時30分
- ♪会費 1回につき800円
- ♪内容 オープンで作るプリン
- ♪講師 高橋 佳臣さん(浅立)
- ♪その他 限定10名様、詳しくは申込み時
- ♪申込み 5月11日まで



お知らせとご案内

お申し込みとお問い合わせ
荒砥地区コミュニティセンター 電話 85-0260

げんき講座

※骨と筋肉の話：健康寿命をのばすための講話と体操をします。

- ♪日時 5月11日(水) 午後1時30分
- ♪会費 200円
- ♪内容 「健康寿命を延ばそう」
ロコモ予防健康教室
- ♪講師 須貝整骨院
須貝弘夫さん
- ♪申込み 5月9日まで、どんなでも気軽に参加ください。

これからの予定

- 4・25 (水) ことぶき学級代表者会
- 4・26 (火) 子ども会育成会3役会
- 4・27 (水) コミセン総代会
- 4・28 (木) スポーツ振興会評議員会
- 5・11 (水) げんき講座
- 5・16 (月) スイーツくらぶ
- 5・18 (水) 八乙女の舞打ち合わせ会
- 5・22 (日) ソフトボール大会
- 5・22 (日) ビーチボールバレー大会

白鷹駐在所からのお知らせ

よろしくお願ひします

今年度から白鷹駐在所で勤務することになりました。小山幸治郎と申します。お気軽にお声をかけてください。

交通事故には注意しましょう。もうすぐゴールデンウィークですが、車でお出かけの際は、交通事故に合わないよう安全運転5則を守りましょう。

- ① 安全速度を必ず守る
- ② カーブの手前でスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確認する
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない

長井警察署 84-0110
白鷹東駐在所 85-2046

大瀬

おらんだのよい所

大瀬分館書記 五十嶺 秀一

大瀬地区は町の北端に位置し、かつては最上川舟運で繁栄の象徴を最上川河岸の舟道として残しており、秋ともなれば、紅葉美しい五百川溪谷となります。数年前は、世界遺産の登録をも目指したエリアの一部となった風光明媚なところと地区民一同自負している所です。しかし、ご多分に漏れず、過疎化、少子高齢化の波はいち早く到来し戸数の減少は、歯止めのかからぬ状況です。



(大瀬地内)

今、大瀬の人たちは、大瀬が好きだからこそ住んでおり、元氣を持った人たちがばかりですから、熟年パワー全開の大瀬です。

あとがき・・・

桜前線が一気に到来し、あれよあれよという間に、華やかな季節がやってきました。

古典桜の八乙女種まき桜に、遠方からもたくさんお越しいただきました。地元の方からの親切な案内が、訪れた人の心を和ませてくれたようです。

専門部会も2年目を迎え、自分たちの目標が、少しずつ見えてきました。地域で楽しく生きるために、一人一人の意識が変わってきたように思います。これからも、多くの地域の方との心のふれあいを大事にしたいと思います。

がもう